学校教育目標「磨かれた知性　しなやかな心　すこやかな体を持ち　将来を豊かに生きる力を身に付けた生徒を育成する」

時中だより

令和５年の漢字
結

学校だよりコーナー

時津町立時津中学校
令和５年度学校だより７号
令和５年５月２６日発行
文責：校長・副校長

西彼杵郡中学校総合体育大会開幕！！

３年生にとって最後の郡中総体が明日から始まります。

２４日には、中総体に向けての激励会が行われました。各部の主将を先頭に堂々と入場した後、それぞれの部の選手がステージに上がり、主将の決意表明が行われました。３年生にとっては最後の中総体となりますので、特に気合が伝わってきました。

生徒代表激励の言葉を井上知恵莉さんが WBC で試合前にメンバーにかけた大谷選手の言葉を引用して行いました。**「僕たちは超えるために来た。トップになるために来た。今日一日だけは、憧れを捨て、勝つことだけを考えよう！さあ行こう！」**皆さんの活躍を期待していますの言葉で締められた激励の言葉でした。

その後、昨年度の中総体の６本の優勝旗返還が行われましたが、今年はさらにより多くの優勝旗を獲得したいという思いが高まったように感じました。

学校長激励の言葉では、二つの思いを話していただきました。一つ目は**「成果にこだわって試合に臨んでほしい。これまで練習してきたことを信じて、持ちうる力を出し切ってほしいということ」**二つ目は、**「感謝の気持ちをもって、支えてくれた人たち、応援してくれる人たちのために最後の瞬間まで全力を尽くしてほしいということ」**でした。

生徒代表と校長の激励の言葉で、更に気持ちが奮い立ったことと思います。

また、今年の選手宣誓は、男子卓球部主将の大岡颯真さんでしたが、はっきりとした大きな声で堂々と宣誓を行いました。その後ろ姿からも、中総体へかける思いが伝わってきました。

最後に、吹奏楽部が激励演奏をしました。いつもどおりの素晴らしい演奏でしたが、実は、今週の火曜日と水曜日に吹奏楽部と陸上部で、練習中に各部を回って激励応援を行ってくれました。本当にありがたく、選手にとっても励みになったことと思います。

先週は、インフルエンザの流行で臨時休校の措置をとったことや体調不良の生徒も多く、思いどおりの練習ができない部が多かったのですが、そのピンチもチャンスに変えるかの如く、それぞれの立場で、中総体に向けての準備を整えることができたように思えます。まずは、球技・武道、続いて陸上、新体操・水泳と日程は違いますが、６月の中旬まで中総体が続きます。

それぞれの部が、充実した、悔いのない中総体になるよう、選手・応援が心を一つにして挑みたいと思います。保護者・地域の方々の応援をどうぞよろしくお願いいたします。

堂々と入場しました！

素晴らしい激励の言葉でした！

６本の優勝旗返還！！

心温まる激励の言葉！

見事な選手宣誓！

吹奏楽部激励演奏！

【中総体日程】
球技・武道：５月２７・２８日
新体操：６月１１日
陸上：６月１３日
水泳：６月１７・１８日

【球技・武道中総体について】
○２日間、通常登校です（各部・応援で集合時間は異なります）。
○２日間お弁当が必要です。
○時津中学校は、バドミントン会場となっておりますので、駐車券の無い車両（保護者含む）の駐車場の使用はできません。
ご理解とご協力をお願いします。
○２９日（月）は、振替休日で休みとなります。

がむしゃらに
一生懸命に
最後まであきらめずに
みんなの心を
一つにして
何かを成し遂げようとする時
奇跡が起きる！

時津中学校の
健闘を祈る！！